

目 次

彗星大気の電離について	木 村 博	30
池谷・関彗星——太陽をかすめる彗星群の一員として	富田弘一郎	32
池谷・関彗星の発見状況	池谷 薫・関 勉	34
月報アルバム——堂年観測所で撮影された池谷・関彗星，岡山天体物理観測所で 撮影された池谷・関彗星		35
天象欄——3月の天文暦		38
高知における池谷・関彗星の合同観測	池 幸 一	39
A型特異星のシンポジウムに出席して	大 沢 清 輝	40
環消失期の土星観測	関 口 直 甫	42

表紙写真説明

堂年観測所の 50 cm シュミット・カメラで撮影された池谷・関彗星の尾——1965年11月1日，4時38分より40分（J. S. T）に，富田弘一郎氏によって撮影されたもの。煙の流れるような微細構造が観察できる。中央の一番明るく映っているのはコ，upp座γ。その下の黒丸（汚点）のそばの星はコpp座λであろう。写野の直径は約6°。

新版・新天文学講座

A5判・各約300頁・定価各1000円・太字は発売中

- | | | | |
|------|-------------------|---|------|
| 第1巻 | 星 | 座 | 野尻抱影 |
| 第2巻 | 太 陽 | 系 | 古畑正秋 |
| 第3巻 | 太 陽 | 陽 | 野附誠夫 |
| 第4巻 | 地 球 と | | 広瀬秀雄 |
| 第5巻 | 地 球 の 物 理 | | 前田憲一 |
| 第6巻 | 恒 星 の 世 界 | | 藤田良雄 |
| 第7巻 | 原子核物理学と
星の内部構造 | | 一柳寿一 |
| 第8巻 | 銀 河 系 と 宇 宙 | | 鍋木政岐 |
| 第9巻 | 天 文 学 の 応 用 | | 鈴木敬信 |
| 第10巻 | 電 波 天 文 学 | | 畑中武夫 |
| 第11巻 | 天文台と観測器械 | | 宮地政司 |
| 第12巻 | 天 文 学 の 歴 史 | | 藪内 清 |
| 第13巻 | 天 体 の 位 置 観 測 | | 清水 彊 |
| 第14巻 | 天 体 の 軌 道 計 算 | | 渡辺敏夫 |
| 第15巻 | 天 体 の 物 理 観 測 | | 大沢清輝 |

東京新宿三栄町8 恒星社 電話 (351) 2474 1003



天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階

電話 青山 (401) 7131, 7509

☆ 3 月 四季の変化

☆ 4 月 南十字星をたずねて

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
平日	団体のみ 9.30	11.00	12.30	2.00	3.30	5.30	7.00
土日・祭日	9.30	11.00	12.30	2.00	3.30	5.00	6.30

○11月1日～3月20日の間は平日7.00の回は中止します。

○休館日 毎週月曜日（ただし夏休み中は無休館です。）

○料金 大人150円・学生100円・小人70円

